

三光図書館だより



3月になりとても暖かくなりましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか？この月は大忙しな方が多いのではないのでしょうか。そんな忙しい時こそ深呼吸してちょっと心を落ち着けると作業効率があがるかもしれませんよ！新しい空気を吸い込むために心も体もスッキリと日々楽しく過ごしたいものです



植物を育てて春を 身近に感じてみませんか？

- ★小花図鑑(黒田 健太郎/グラフィック社)
 - ★植物と暮らす毎日(主婦の友社)
 - ★花と緑と雑貨でつくるはじめてのベランダガーデン(山元 和実/成美堂出版)
 - ★はじめて育てる四季の鉢花(日本放送出版協会)
 - ★今日からはじめる小さな庭づくり(廣済堂出版)
 - ★彩りを楽しむはじめての庭木・花木(小林 隆行/日本文芸社)
 - ★種から育てる花づくりハンドブック
(渡辺 とも子/農山漁村文化協会)
 - ★肥ゲセが吹っとぶやせるストレッチ(千波/株式会社ワニブックス)
 - ★コンテナ野菜づくりの教科書(松井 孝/新星出版社)
 - ★コンテナで育てるハーブと野菜(深町 貴子/西東社)
- ※ぜひチャレンジしてみてください！



市民の本棚

中津市立図書館

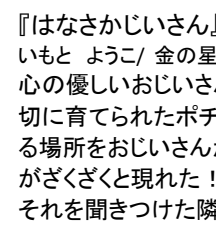
無断持ち出しを無くそう！
図書館資料は、必ず
貸出をしてください。

3月 2019						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

オススメ絵本



『おはなみくまちゃん』
シャーリー・パレントー/ 岩崎書店
桜が満開になりました！くまちゃんたちはお花見をすることに。バスケットを準備して、太鼓をたたき凧をもってお花見の始まりです！
みんなもお花見に行きたくなってきますよ



『はなさかじいさん』
いもと ようこ/ 金の星社
心の優しいおじいさんとおばあさんに大切に育てられたポチ。ある日、ポチが吠える場所をおじいさんが掘ってみると、小判がざくざくと現れた！
それを聞きつけた隣のじいさんはポチを無理やり引っ張っていきますが・・・



『999ひきのきょうだいの はるです』
木村 研/ ひさかたチャイルド
春がやって来ました。お母さんが帰るが999匹のこどもたちを起こします。ところが何度数えても998匹。大きいかえるのお兄ちゃんは、やっぱりねぼすけで・・・
999ひきシリーズの第3弾
春はねむくなりますよ！



3月の月末整理休館日は

4月1日月曜日です。

気を付けてお越しください。

図書館開館日全日開館時間は

10:00～18:00です。(■は休館日です。)

刑事小説を読んでもみませんか？

今月の三光図書館は、刑事小説を特集します。ライトなものからハードボイルドまで、ざっくばらんに集めました。ぜひご覧になってください。



『隠蔽捜査』
今野 敏
新潮社

キャリア官僚をテーマにした警察小説。保身に走る上層部、上からの命令に苦慮する現場指揮官、混乱する捜査本部。窮地に陥った男は、組織の威信を守ることができるのか。孤立無援な戦いが始まった！



『臨場』
横山 秀夫
光文社

「終身検視官」との異名を持つ捜査一課調査官「倉石義男」が主人公の8編の短編集。“短編”だからといって侮るなかれ！一話一話が濃厚で読み応え抜群です。ドラマ・映画化にもなった意味がよくわかります。



『やがて、警官は微睡る』
日明 恩 (好トリグミ)
双葉社

横浜みなとみらいのホテルで立て籠もり事件が発生した。犯人は正体不明の多国籍グループ。偶然現場に居合わせた刑事・武本は異変を察知し、かつての上司・潮崎警視と連絡をとりつつ、孤独な戦いを開始する。



『教場』
長岡 弘樹
小学館

警察学校の物語。希望に燃え、警察学校に入校した生徒たち。彼らを待ち受けていたのは、冷厳な白髪教官・風間公親だった。「落ち度があれば退校」という極限状態の中、生徒たちは風間に導かれ、しだいに覚醒してゆく。



『脇坂副署長の長い一日』
真保 裕一
集英社

アイドルが一日署長を務めるイベント当日。賀江出署副署長の脇坂に予想外の事態が次々と直面する。巡査部長の逃走、マスコミの前であってはならぬ不祥事。はたして脇坂副署長は無事に一日を終えるのか!?



『あなたが消えた夜に』
中村 文則
毎日新聞出版

ずっしりと重い衝撃。人間の心の闇は深い。ある街で発生した連続通り魔殺人事件。容疑者“コート男”を追う所轄の刑事・中島と捜査一課の女刑事・小橋。“コート男”とは何者か。ひと味違う刑事小説をどうぞ。



『恩はあだで返せ』
逢坂 剛
集英社

御茶ノ水署・生活安全課の刑事、斉木斉と梢田威。金なし、女なし、出世の目もなし。そんな迷コンビ刑事が日々の頻発する珍事件を追って、街中を駆けまわる。何とも言えないドタバタさがテンポよく面白い。



『花散る頃の殺人』
乃南 アサ
新潮社

警視庁機動捜査隊・音道貴子の前に現れる、病んだ犯罪者と犠牲者たち。なぜか貴子のごみを狙う変質者、援助交際的女子高生を襲う連続暴行魔などの事件をめぐる女性刑事の捜査と日常をたんたんと描く。



『ミステリなふたり』
あなたにお茶と音楽を』
太田 忠司
東京創元社

刑事の奥様・景子さんを悩ます難事件(と空腹)を、夫の新太郎さんが美味しい手料理と見事な推理でスパッと解決！ミステリ×お料理という異色の組み合わせが面白い。劇中劇ならぬ劇中エッセイもオススメです。



つぶやき

【代表】小幡記念図書館

〒871-0056 中津市1366番地1(片端町)

Tel 0979-22-0679 Fax 0979-24-3516

●《三光図書館》Tel0979-43-2032 (三光公民館内)

●《本耶馬溪図書館》Tel0979-52-3033
(本耶馬溪公民館内)

●《耶馬溪図書館》Tel0979-54-3111
(耶馬溪公民館内)

●《山国図書館》Tel0979-62-2141

◇メールアドレス: tosyokan@city.nakatsu.lg.jp

◇ホームページ: <http://libwebsv.city-nakatsu.jp/>

最近、休みの日はダラダラと過ごしていたせいか、カラダに変化が出てきました。わき腹のお肉さんたちがカラダを左右にひねるたびに食い込んでいくんですね～。イメージとしてはお座りした時のパグやフレンチブルの脇のしわみたいな感じですか。やばいですよね。。。そろそろカラダに喝っ！を入れていこうと思います。